

# 「戦争と平和展」今年も20数ヶ所で開催予定!

## 地域に根ざした多彩な内容で!



県内各地の平和の会・平和委員会が主催する「戦争と平和展」は恒例の行事であり、県下全域で7月から8月にかけて開催されます。パネル展を中心としたこの展示会は、パネルだけでなく、「DVD視聴」や「映画」、講演会、語る会、平和の鐘撞(つ)きなど、地域に根ざした多彩な取り組みとなっています。

展示物も、関係団体から手に入れたものから、県の事務局で作成したもの、地域の平和の会が自主的に調査・研究して作成したものなど、実に多彩なものです。(アイウエオ順)

## 開催日・内容等が決定した平和の会・平和委員会

### ★取手平和委員会・あおぞら平和の会

(取手駅市民ギャラリー)

①・7/25(水)～7/31(火)

(藤代駅市民ギャラリー)

②・8/1(水)～8/7(火)

「原爆と人間」「戦場の人々」

・8/19(日):平和のつどい

### ★阿見平和の会 (阿見中央公民館)

・8/8(水)～8/12(日)

「沖縄辺野古基地建設反対」講演

### ★石岡平和の会①(城南公民館)

・8/7(火)～8/15(水)

「百里基地(県事務局作成)」

### ★石岡平和の会②(街角情報センター)

・8/10(金)～8/17(金)

「原爆と人間」

### ★石岡平和の会③(小美玉地区)

・8/1(月)～8/31(金)

「原爆と原爆」

### ★牛久平和の会(生涯学習センター)

・8/7(火)～8/12(日)

「南京事件」「平頂山事件」

### ★内原平和の会(市立図書館)

・8/16(木)～8/29(水)

「東京大空襲」写真と絵画

### ★太田平和の会(生涯学習センター)

・8/7(火)～8/11(土)

「原爆(県委員会作成)」

### ★大宮平和の会(市役所内ホール)

・8/6(月)～8/17(金)

「原爆と人間」「戦場の人々」

### ★かすみがうら平和の会

(かすみがうら市深谷・あじさい館)

・8/5(日)～8/18(土)

「原爆と人間」

### ★北茨城平和の会(夏まつり会場)

・8/26(日)

「北茨城の戦争遺跡」

### ★莚崎平和の会(ふれあいプラザ)

・7/31(火)～8/3(金)

「原爆事故(県委員会作成)」

### ★城里(新婦人の会)(城里コミセン)

・8/1(水)～8/5(日)

「原爆と人間」

### ★つくばみらい平和の会

(きらくやま介護教育室)

・8/8(水)～8/12(日)

「戦場の人々」「沖縄」「東京大空襲」

「原爆」等

### ★友部平和の会(友部図書館)

・8/7(火)～8/19(日)

「戦時期プロパガンダ・ポスター展」

・8/12(日)

「紙芝居:8月6日・あの日を忘れない」

### ★美和・緒川平和の会

(緒川総合センター)

・8/1(水)～8/10(金)

「戦場の人々」「原爆組み写真」

### ★守谷平和の会(守谷中央図書館)

・8/8(水)～8/14(火)

「戦争と子どもたち」

### ★鹿行平和委員会(潮来図書館)

・8/8(水)～8/24(金)

「東京大空襲」

### ★土浦平和の会(県南生涯学習センター)

・8/7(火)～8/12(日)

「朗読・被爆者証言・アニメDVD」



- 2018年7月17日(火)現在で事務局が確認した計画です。
- 未記載の会で、開催予定が決まりましたら事務局まで一報下さい。
- パネルの新規作成も行います。要望をご連絡下さい。

## 市民アクション 大集会!

ゲスト 高田健 さん

安倍改憲NO! 全国市民アクション運営委員

行動提起 田村 武夫 さん(元茨大副学長)

交流と報告(県内各地から)

※資料代・500円

安倍内閣支持率低下とともに、今国会の改憲提起は絶望的になっています。1350万の署名は大きな力を発揮しています。引き続きの署名活動が待たれています。

と き 7月29日(日) 13:30～16:30

と ころ 茨城県歴史館 水戸市緑町2-1-15

主 催 「安倍改憲NO!3000万署名  
オールいばらき」

### 核兵器廃絶国際署名

石岡平和の会は、市役所本庁舎と八郷支所に7月2日～11月30日までの期間、署名用紙と箱を設置しました。早速市民が署名に協力してくれました。



平和かわら版 No.814合併号 別刷り版(1/2ページ)

沖縄・新米軍基地

# 辺野古の海をこわすな!

## 8/17 土砂投入ストップの声を



安倍政権がいま、新たな米軍基地を造るために、沖縄県名護市・辺野古の海を埋め立てようとしているのを、ご存知でしょうか。沖縄県民の反対の声を無視して、8月17日には土砂を投入しようとしています。そこは絶滅危惧種262種を含む5800種以上の生物が確認されている豊かな海です。土砂投入はやめての声をあげましょう。

### 非核平和の流れに逆行

辺野古に計画される新たな米軍基地は、「殴り込み部隊」と呼ばれる海兵隊の出撃基地です。いま、朝鮮半島の非核化と平和の体制づくりの努力が始まっています。ペリー元米国防長官は「北朝鮮の脅威がなくなれば、沖縄の海兵隊の存在理由はなくなる」と述べています。私たちの血税1兆円を注ぎ、基地を造ることにどんな意味があるのでしょうか。

### 周囲には小中学校や高専が

辺野古の基地には、墜落を繰り返す「空飛ぶ欠陥機」オスプレイやヘリコプターが配備され、100年先まで沖縄県民に被害をもたらします。また、米国の基準では滑走路周辺に高さ55.7m以上の建物があるのはなりません。辺野古の基地建設予定地には小中学校や高専など多数の建物がこの高さを超えており、墜落や衝突の危険にさらされます。さらに、建設予定地には超軟弱地盤や活断層があることがわかりました。計画の見直しは必至ですが、変更には知事の許可が必要です。基地建設に反対する沖縄県民の先頭に立つ翁長知事がいる限り、建設推進は不可能なのです。



辺野古の海を壊すな! 新基地建設反対! 戦争でなく平和の準備を!

日本平和委員会 2018年7月発行  
一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです  
<http://j-peace.org/>  
東京都港区芝1-4-9平和会館4階  
TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277

# 東海第二原発過酷事故を想定した避難訓練!

## 現地からの報告

大名美恵子さんから(18年7月16日・月)



みなさま 東海村の大名です。

今日(16日)は東海村と取手市において広域避難訓練が行われます。いろいろご心配おかけしています。自力でマイカーで避難できない人が対象の訓練ですが、参加者はみな自力で避難できる人がすべてだと思います。大名も避難訓練者として参加します。

東海村は昨年の避難訓練で出てきた課題、避難計画策定の上で課題と認識する件が多数あり、少しでも検証できればと今年も訓練を決めたそうです。

しかし、受け入れ先の自治体のご協力がなければできないことですので、3市に打診したところ取手市さんがOKしてくださったそうです。じゃ、藤代庁舎、南中学校体育館がなぜ選ばれたかについては確認できていません。

私の方で、取手市さんが「この場所をどうぞ」と思い込んでしまったためです。事後になりますが、確認します。

避難受け入れ関係ですが、東海村は、3市に、「避難受け入れ計画マニュアル(案)」を示し、提供しています。村は、「避難先自治体と内容を協議しており、例えば訓練等を通じて現実的でないとされたことなどについては適宜見直しを加えることとしております」と述べています。今回の訓練では、そのマニュアル案の一部が活用されることになるのでしょうか。

1人2㎡の避難スペースに関する件については、「これでは狭い」と村から県に言わないのは、東海村の認識の中に、「一昨年の住民調査では、約半数が「村が指定した避難所に避難する」、2割が「ホテル等に宿泊する」、3割が「その時に考える」との結果を得ており、「これを考慮します」というのがあったことがわかりました。事故時、この結果が現実になる保証はないのですから、当初想定の対象全員の避難スペース確保との視点が大事になっています。村には伝えてあります。

今朝になってからのメールで恐縮ですが、今日は、9時に事故発生の広報の予定ですので、時間の関係もありますので、以上の点のみお知らせさせていただきます。

